

編集を終えて

創立70周年記念略史の編集に携わってから早くも1年近い歳月が流れる。

今回の略史は事務局の総務、会員、編集の3課から5名の職員が編集作業に参画した。まず過去5回の略史を洗い直したところ幾つかの疑問点、誤植、記載洩れ等を発見、70年間という歴史の重みを改めて実感した。そこで最近10年間の動向に重点を置くものの慣例にとらわれず新しい目で全体構成を眺めることを編集の基本方針とした。と同時に記念出版部会から従来の略史は余りにも無味乾燥であるとの指摘を受け、少しでも読み易い方向へと努力をすることも申し合わせた。

意気高らかなスタートではあったが、与えられた時間はあっという間に過ぎ去った。新土木会館の建築披露に間に合わせる事が行事部会で決定、われわれが考えていた工程より3か月も早い10月上旬刊行が打ち出され、厳しい時間との戦いが続いた。結果は時間切れで終わり、御覧のとおり重複が多く不統一な内容の略史を残すこととなった。しかし今回はじめての試みも幾つかはある。会長や功績賞受賞者の略歴紹介欄の新設や委員会と国際会議との関連である。特に後者は学会内の主要常置委員会の方々に大変なご負担をおかけしてしまった。支部の記事を取りまとめて下さった方々ともども厚く御礼を申し上げる次第である。

編集を終えて今われわれは深い反省とともに細分された略史ではない「土木学会正史」がどうしても必要であると考えている。次回の記念事業等近い将来を目標に今から準備し資料を蓄積すれば世間の評価に十分耐えうべき正史が完成するであろう。

なお、今回の略史編集にあたり、川越専務理事、高橋記念出版部会長から数々の貴重なご助言と励ましを頂いた。厚く御礼を申し上げるとともに、ご期待に添い得なかったことを深くお詫び申し上げます。

昭和 59 年 9 月 25 日

創立70周年記念略史編集担当者

編集課長 岡本義喬
総務課 相沢賢一
編集課 五老海正和
事業課 永井進
土木図書館編集課 藤井肇男

ご注意 当該出版物の内容を複製したり他の出版物へ転載するような場合は、必ず土木学会の許可を得てください。

創立70周年記念

土木学会略史 1914～1984

非 売 品

昭和59年10月1日 第1版・第1刷発行

編 集 者 〒160 東京都新宿区四谷1丁目無番地 社団法人 土木学会

専務理事 川 越 達 雄

発 行 者 〒160 東京都新宿区四谷1丁目無番地 社団法人 土木学会 川 越 達 雄

印 刷 所 〒107 東京都港区赤坂1丁目3番6号 株式会社 技 報 堂

発 行 所 社 団 法 人 土 木 学 会

〒160 東京都新宿区四谷1丁目無番地

電話 03-355-3441 番(代表) 振替・東京 6-16828 番

© 創立70周年記念土木学会略史